

平成21年10月22日

各位

上場会社名 株式会社 島精機製作所
 代表者 代表取締役社長 島 正博
 (コード番号 6222)
 問合せ先責任者 経理部長 南木 隆
 (TEL 073-471-0511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年7月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	3,000	2,500	1,300	37.60
今回発表予想(B)	18,900	0	△850	△930	△26.90
増減額(B-A)	△6,100	△3,000	△3,350	△2,230	
増減率(%)	△24.4	△100.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	33,787	9,512	8,906	4,965	137.35

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	5,500	5,000	2,500	72.30
今回発表予想(B)	40,000	1,500	0	△1,000	△28.92
増減額(B-A)	△8,000	△4,000	△5,000	△3,500	
増減率(%)	△16.7	△72.7	△100.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	48,970	8,528	4,814	1,765	49.88

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	2,000	1,500	1,000	28.92
今回発表予想(B)	14,300	300	200	100	2.89
増減額(B-A)	△5,700	△1,700	△1,300	△900	
増減率(%)	△28.5	△85.0	△86.7	△90.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	26,679	6,655	5,584	3,498	96.78

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	4,000	3,500	2,000	57.84
今回発表予想(B)	34,000	1,800	1,200	200	5.78
増減額(B-A)	△6,000	△2,200	△2,300	△1,800	
増減率(%)	△15.0	△55.0	△65.7	△90.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	39,486	5,474	1,414	240	6.79

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては世界的な景気後退を背景に、世界各地のユーザー業界においてコンピュータ横編機の設備投資が低調に推移したことに加えて、市場における価格競争の激化等が影響し、連結売上高は前回発表時の予想を大幅に下回る見込みとなりました。

損益面におきましても、売上高の減少に伴い営業利益の確保が困難となる見込みに加えて、円高ドル安の進展により約12億円(連結)の為替差損が発生したことや、投資有価証券評価損の計上等により、経常損益、当期純損益段階でも計画を下回り、損失を計上する見込みとなりました。

第3四半期以降は競争力の高い新製品の開発および営業活動を一段と強化する一方で、本年年初より実施しておりますが役員・管理職の給与カットを含む人件費の抑制を継続するとともに、製造コストや経費の削減を徹底し収益の確保に努めますが、厳しい経営環境の回復にはなお時間を要するものと見込まれます。

以上のことから、平成22年3月期第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

個別業績予想についても連結業績予想と同様の状況であり、併せて修正いたします。

以上